



# ふれあい

2020年4月  
現在の会員数  
男性 1,330名  
女性 591名  
合計 1,921名

2020年/4月  
**165号**

題字 府中市長 高野律雄 書

公益社団法人府中市シルバー人材センター発行/東京都府中市府中町1-30 ふれあい会館1F/TEL042-366-2322



ふれあい会館正面の植栽リニューアル



新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力ください

### ●目次

- 令和2年度事業計画のあらまし ..... 2
- 役員・班長 懇談会 ..... 3
- 女性限定入会説明会&デューク更家式ウォーキング ... 3
- 生涯現役!輝くシルバーさん..... 4
- 紅葉丘地域懇談会..... 4
- 片町地域・四谷地域ボランティア清掃 ..... 5
- しながわ水族館と平和島観戦ツアー ..... 6
- 働く会員の職場訪問 ..... 6
- 事務局の職務分担のお知らせ ..... 7
- ふれあい会館正面の植栽リニューアル ..... 8

# 令和2年度 事業計画のあらまし

## 1 基本方針

当センターでは、第3次中期計画に基づき、地域への貢献と活力ある地域社会づくりをスローガンに、地域のニーズに沿った市民から必要とされる公益法人として事業展開を進めています。実施から3年目となる本年は、これまでの歩みを踏まえ、着実にさらなる高みを目指して前進を図っていかなくてはなりません。

令和元年は、消費増税や大きな自然災害など、センター運営にとつてこれまでにない試練となる年でしたが、公益社団法人としてふさわしい会員の資質の向上と会員の増強を図ること、また、会員の皆さんが安心して生活し、働き、能力を発揮できる安全な環境の構築を図ってまいります。

## 2 事業実施計画

### (1) 組織体制の充実強化

センターは、会員の自主的な組織であるという意識の周知を図り、センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」の一層の浸透と会員相互の理解を深め、組織体制の充実強化に努めます。

### (2) 就業機会の開拓及び提供

公益財団法人東京しごと財団の指定を受けた労働者派遣事業と従来の請負事業を合わせて実施します。このことにより、「派遣労働者」という形態の働き方が加わり、会員の持つ知識・経験・資格等を活かしたより多様な就業を可能にします。

また、就業機会の開拓を行うとともに、管理業務職場の適正なローテーション化により、公平な就業機会の確保と適材適所に努めます。

※会員の就業機会の適正な提供と公平な配置を維持するため、「就業基準」に従って就業年齢・就業年限を順守し適正配置に努めます。

### (3) 会員の増強

センターの趣旨、就業のあり方など事業への理解を深め、就業及び組織活動に積極的に参加できる会員の獲得に努めます。

### (4) 女性活動検討会

女性会員による女性活動検討会で女性会員の就業に対する

意識の向上と会員及び市民女性を対象とした子育て支援・生活支援事業等の研修会・講習会を開催し、女性会員の増強と就業に努めます。

※女性活動検討会で、女性会員獲得に繋がる新たな事業・イベント等を実施します。

### (5) 普及啓発活動

センター事業の理念や仕組みを広く地域社会に周知し、各界及び市民の理解と支援を得るため、さまざまな情報を提供するとともに、派遣事業について市内各事業所へのPRに努めます。

※センター独自の第2回「ふれあい会館まつり」を開催します。市民講演会・研修会等を開催し市民との交流を深めます。

※各文化センターに設置した独自の掲示板を活用し、事業や行事のPR活動を積極的に進めます。

### (6) 社会貢献活動

会員による社会貢献活動が活発に行われるよう支援するとともに地域ボランティア活動を広く展開し、地域社会への貢献活動を拡大します。

### (7) 研修、講習の充実

発注者に高品質のサービスを提供するため、会員のスキルアップと意識の向上を図る研修・講習事業

を実施します。

### (8) 安全対策の推進

会員の安全就業はすべてに優先するものであり、就業中の事故や経路途上中の事故を未然に防ぐため、就業規則・基準の遵守に努めるとともに安全と健康に対する意識を高め、心身の健康維持に関する指導を強化します。

※就業中、経路途上中の傷害事故及び賠償事故の撲滅を図るため、安全・健康ニュースを年4回発行し、更に具体事例を踏まえた対策研修等により注意喚起を促します。



### 令和2年 役員・地域班長懇談会

1月17日(金)正午からホテルコンチネンタルにおいて、令和初めての役員・地域班長懇談会が開催されました。

高野市長をはじめ、須山たかし市議会副議長、小山くにひこ・藤井あきら両都議会議員を来賓にお招きし、役員・地域班長など56名が出席しました。

関根常務理事の司会で始まり、渋谷会長から、「府中市シルバー人材センターは、2022年度には、会員数2千名、事業実績9億円を目指しています。引き続き東京都、府中市からのご支援・ご協力を頂き、役員、役員、事務局がワン・チームとなつて市民に貢献し、共に会員の資質向上を図っていききたい」と挨拶がありました。

高野市長からは、ねずみ年にちなんだ縁起の良いエピソードが披露されたあと、「昨年のラグビー人気のおかげで、今年は正月早々からけやき並木の人数が例年よりも多かった印象を持ちました。シルバー会員の皆様には、日頃から共働、共助の精神をもって、市の施設事業、イベント管理やけやき清掃等に貢献されていることに感謝しています。府中市としても、今後の成熟社会を見据えて、生涯現役の気概で皆

様が活動されるよう支援していきます」とご挨拶をいただきました。当センター松本副会長の乾杯で和やかな歓談が始まり、力を合わせ就業活動を通じて、より良い府中市を目指そうという気持ちが出た。懇談会となりました。



### 「女性限定入会説明会&デューク更家式ウォーキング」開催

1月21日(火)、「女性限定入会説明会&デューク更家式ウォーキング」がふれあい会館において開催され、60歳以上の女性市民と会員の30数名の方が参加しました。

渋谷会長から、「センターでは女性の仕事もたくさんあり、女性にぜひ入会頂きたく、健康づくりを兼ねたウォーキング講座を企画しました」と挨拶がありました。

続いて女性の智田理事、日下理事から、府中市シルバー人材センターの事業実績や女性会員数、女性会員の就業内容の説明があり、「大変なこともあります、楽しみながら皆さんが就業しています」と報告されました。また、女性活動検討委員5名の方々から「生きがい、やりがいを感じて就業している」と話がありました。

休憩後、デューク更家式公認スタイルストの太田由美子先生のウォーキングです。健康寿命を延ばし「100歳まで元気に自分の足で歩く喜びを」という企画です。

先ず、ぴんしゃん元気体操では、靴は指先が動く余裕が大事です。歩くためのレッスンは、肩回し・トルソー・アコーディング・息吐きと、それぞれが内臓を動かし、体温を上げるエクササイズです。

「シュン!シュン!」と息を強く吐



参加の皆さんはエクササイズの効果が出たようで、軽やかで綺麗な歩行姿勢で会場を数往復歩き、さわやかな汗をかいて講習会は終了となりました。

## 生涯現役！輝くシルバーさん⑬ 自転車保管所管理業務 梅岡孝司さん

梅岡さんは、駅周辺等で放置された自転車を保管する施設（矢崎町と八幡町の2か所）で、管理業務を行っています。取材を始めると、自筆で詳しく書かれた業務内容を見せていただき、丁寧に熱を込めて話してくださいました。

放置自転車関係の業務は、市内の放置禁止区域を巡回し、警告札を貼付するシルバー自転車誘導員、その自転車をトラックに積み保管施設に運ぶ撤去班、そして運ばれてきた自転車を保管する管理班と分かれています。

管理班の仕事は、運ばれてきた放置自転車を施設で保管します。

梅岡さんは管理班で長く続けており、センターの10年間就業で会員表彰を受けられています。業務は、週2日程度の休みを入れてシフトを組みます。そのとき大切なことは「お互いに意思疎通が確実にできていること、対応がどの人も同じであること」と力説されました。

趣味をお聞きますと即座に「野球、囲碁、将棋、卓球、麻雀、ス

キー、スケート…えーっと、それにゴルフ」と応えてくれました。しかし、今は仕事が楽しいので何もやっていない。健康づくりのために、休みの日は7千歩を目指して歩いているそうです。

府中に越して間もない頃、突然家族で広島へ転勤になったそうです。そのとき、奥様と娘さん二人が広島カープファンになり、巨人ファンの自分は小さくなっていったと思いを語ってくださいました。

79歳にはとても思えない若々しさで、「今がととても健康であり、シルバーで働くことにやりがいと喜びを感じている」と笑顔で話してくださいました。



## 紅葉丘地域懇談会

12月9日(月)の午後1時半から、紅葉丘文化センターで地域懇談会が開催されました。

会員出席者は48名で、会長、役員等が7名、合計55名の多数の参加となりました。

地域委員の岡本さんの開会挨拶でスタートし、各地区の班長さんの紹介があり、渋谷会長からセンターの現状と課題について話がありました。

10分の休憩の後、府中警察署防犯課の鈴木係長が紹介され、約30分間、空き巣や特殊詐欺などの講演が開催されました。講師の話を聞き、府中市が特殊詐欺のワーストNo.1であることに皆が驚いていました。

その後、会員が1人ずつ自己紹介を行い、就業等の現状を話していただきました。仕事に関して、現在仕事を探している方が5名ほどいました。

また、地域委員から「紅葉丘の清掃ボランティア活動は午後3時半開始でしたが、時間が遅くなるため来年度から午後3時からのスタートに変更を考えています」との報告がありました。

その他、夏の台風や真冬の雪などで就業場所に行くのが困難な場合、どうすればよいか、特に土・日

に働いている人は金曜日に連絡してもらわないと困る、自転車で行けず、京王線が停まった場合の連絡をどのようにとるのかなど、事務局の対応をよろしくお願ひしたい、との要望がありました。

結びに、向井班長さんから閉会の挨拶があり、懇談会は3時半過ぎに閉会しました。



### 片町地域 ボランティア清掃

2月15日(土)9時から、第45回目の片町地域のボランティア清掃が、分倍河原駅前の片町公園に集まり開催されました。

これまでは偶数月の第3土曜日の実施でしたが、今年から雨天等の場合に中止を回避するため、翌週に順延することになりました。

今回は予定どおりで、地域会員男女合わせて20名の方々が参加しました。各自がトンングと持参のビニール袋を持ち、公園内の植込みや駅前通路、駅前ロータリーの分倍河原の戦いで有名な新田義貞公銅像の周囲などを、くまなく見ながらごみを拾って歩きました。

作業中、知り合いの方から声をかけられる光景もあり、また電車から降りてきた大勢の通行人、学生や停車中のバスの乗客などから、関心の目が注がれていました。

一時間ほどのボランティア清掃でしたが、片町公園の梅の花がちょうど見頃で、梅花と芳香を楽しみながら、清々しい朝のボランティア活動は終了となりました。



### 四谷地域 ボランティア清掃

3月7日(土)、令和元年度の第4回目となる四谷地域のボランティア清掃が、十数名の会員の参加で実施されました。

四谷地域の多摩川通り沿いには、市立四谷小学校と第八中学校が並んで建っています。四谷地域のボランティア活動は、両学校の周辺のごみと落ち葉拾いを中心にして、学校周辺の美化活動に重点を置いて実施しています。地域会員のボランティア清掃活動は、学校周辺の美化活動と共に、地域住民との交流を深める良い機会であるとの認識のもとに活動しています。

今回は新型コロナウイルスの影響のためか、清掃時間帯の周辺歩道や通学路の人数は少なく、もちろん小・中学校の構内には人影もありません。さらに、気候の影響のためか、学校周辺の通学路は3回目までとは大きく異なり、落ち葉が少ない状態でした。

毎回の集合場所の四谷一丁目自治会館前を9時半にスタートして、2〜3名の組に分かれてトンングとごみ袋を持ち、通学路のごみを拾って歩きました。各組は分担した



通学路のごみ拾いを進め、終点の四谷梅林公園に帰着しました。各組が集めたごみは、種類別に分類しながら所定の袋に収納されて、朝の気持ちの良い1時間のボランティア清掃を終了しました。

### しながわ水族館と ボートレース平和島 観戦ツアー

1月23日(木)、「ボートレース平和島」の観戦体験と、近隣の「しながわ水族館」の見学ツアーが実施されました。

当日は、朝から小雨でしたが、集会所の大國魂神社前には、定刻に40名がバスに乗りし8時45分に出発しました。

10時15分には、最初の訪問地としながわ水族館に到着しました。そこは広大な品川区民公園の一角にあり、見学希望の24名がバスを降りて水族館に入館しました。残りのボートレース平和島に直行組のバスは、平和島に行き、水族館に折り返し戻って来ました。

水族館は本館1階が海面フロアと名付けられ、東京湾と品川の海に暮らす生き物たちを見ることのできました。群れを作る魚たちの優雅に泳ぐ姿を見て、さらに地下1階の海底フロアに進みました。トンネル水槽などもあり、大きな水槽の中を泳ぐ魚を見上げて、海中散歩の気分を味わえました。そのあと、ダイナミックなイルカのショーを楽しみ水族館の見学時間が終了となりました。

11時45分に待機していたバスに乗り、先行組が楽しんでいたボート

レース平和島に12時に合流し、特別観覧席で観戦しました。そこで昼食を食べ、施設とボートレースの説明を受けて、各自が同行の経験者に教わったりしながら、ボートレースを楽しみました。

9レースまで楽しんで15時には帰路につきました。帰りのバスの車中では、この日のレースでの成果や水族館の感想などの話題で盛り上がり、瞬間に府中に帰着しました。



しながわ水族館の水槽



ボートレース平和島

### 働く会員の職場訪問 府中駅自転車誘導整理業務

2月11日(火)、府中駅北第2庁舎内のシルバー誘導員詰所を訪れ、その日に就業する皆さんの写真撮らせていただき、リーダーの伊藤茂さんからお話を伺いました。

伊藤さんは、シルバーに6年前に入会され、以来ずっと誘導整理業務に携わっているそうです。

この業務は、以前はけやき並木の「ちよこりんスポット」の駐輪管理がメインでした。

しかし、2019年2月にけやき並木の駐輪が全面禁止になりました。現在は、①けやき並木に自転車駐輪しようとする方への駐輪場案内と放置自転車への注意 ②けやき並木の清掃 ③無料駐輪場の整理 ④放置禁止区域を巡回し放置自転車の発見と警告札貼付の四つの仕事に変わりました。けやき並木や放置禁止区域に放置自転車を発見すると赤い警告書を貼りつけ、定期的に巡回しているシルバーの撤去班が放置自転車を回収していきます。

年末・年始を除いて、40名の体制で就業されています。午前と午後それぞれ4時間のシフトです



が、無料駐輪場整理業務と巡回業務は、平日の朝・昼の計4時間で。2か月に1回、市役所担当課、シルバー事務局を加えた全体会議で、情報連絡、意見交換を行っているそうです。

会員間では忘年会や懇親会も盛んで、相互のプライベートなつながりも多く、全員がまとまって活動しているとのことでした。

「真夏の炎天下、真冬の寒いときに、往來での仕事は大変でしょうね」と聞きましたら、「水分補給など注意をしているので、もう慣れました」と笑いながら答えてくださいました。

# 事務局の職務分担のお知らせ

■関根 昌一 事務局長

総括

■湯沢 信好 次長

総務委員会担当、事務局運営・法人全般、センター運営に関する事務 他

■市川 政史 主任

広報委員会担当、教室事業、お助け隊、ごみ袋・粗大ごみシール販売、選挙業務、チラシ等配布、一般労働者派遣事業。ふれあい会館他、広報関連(チラシ配布、ホームページ等)

■小谷田 洋平 主任

業務委員会担当、市内全駅自転車誘導整理・撤去・保管所・有料自転車駐車場・路上違反広告物除却、文化センター関連・男女共同参画センター・教育センター 他

■石田 智也 事務職員

地域委員会担当、一般労働者派遣事業、大工・障子・襖張替え、植木剪定、市立体育館管理、郷土の森総合体育館夜間管理他、職業能力開発センター・庁舎駐車場・駐輪場整理・貸出

■佐伯 光浩 事務職員

安全委員会担当、公園清掃、除草(手取・機械)・市民農園巡回

及び整備関係、多摩青果・クリエート多摩・美術館駐車場他、シルバーパス更新事務、刃物研ぎ、民間駐輪場整理(ルミエール他)

■佐々木友也 事務職員

学校関連業務(開錠・施錠・学童擁護等)、家具再生・リサイクル自転車・し尿処理手数料、選挙業務他

■齋藤 豊(継続雇用職員)

民間全般(清掃、一般事務)軽作業等(企業)

■馬場 善章(継続雇用職員)

経理全般

■竹田 清(継続雇用職員)

会員就業交流事業検討会担当、民間・公共施設清掃、放課後子ども教室(けやきツズ)、筆耕、植木・除草補助 他

■佐藤 優子(嘱託職員)

女性活動検討会担当、一般家庭日常清掃家事援助サービス(家事手伝・屋内清掃作業等)、安立園(クラブ活動補助)、エアコン・換気扇清掃 他

■中田 公留実(嘱託職員)

民間清掃、子育て広場・子育て支援。着付け、小物班、洋服リフォーム、放課後子ども教室(けやきツズ) 他

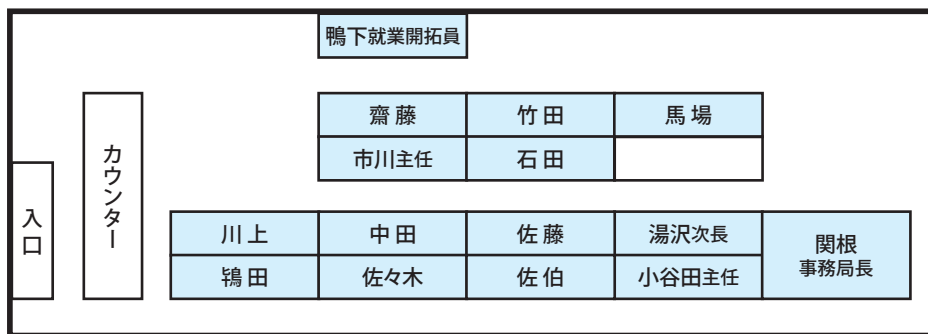
■川上 玲子(臨時職員)

窓口対応・電話応答・配分金計算・事務補助

■鶴田 理恵(臨時職員)

窓口対応・電話応答・配分金計算・事務補助

事務局配置図



## ◆新規採用職員

4月1日付で事務局の職員に採用されました。



事務職員  
佐々木友也さん

4月1日採用されました。皆さんと一緒に頑張っていきたいと思っております。宜しくお願いいたします。



嘱託職員  
中田公留実さん

みなさまの活動を支えられるよう尽力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

## ◆退職

3月31日付で臨時職員の大山八重子さんが退職されました。おつかれさまでした。

### ふれあい会館正面の 植栽リニューアル

3月中旬、ふれあい会館の建物正面のエントランスアプローチ(幅2m×長さ約30m)の植栽が、当センターの植木職群班のご協力で行なわれリニューアルされました。

これまではずつきなどが植えられていましたが傷んでいた事もあり、代わって多年草で丈夫なタマリユウが6,000株近く植えられました。

ラックに積まれたタマリユウのポット棚が次々開けられ、間隔の距離を測り植えられています。

「植えかたは株の高さに大小があるので平均化させ、等間隔で植えるのがコツです」とのお話でした。植木班の4人で約半月ほどかかりました。

タマリユウはユリ科常緑多年草で、暑さ寒さの環境適応力が強く上にはあまり伸びませんが、地下茎から子株が増えて横に広がり伸びます。夏になると白や淡い紫の花が咲き、秋には緑色の身が光沢のある綺麗な瑠璃色となります。

会員の皆さんも来館の折には、タマリユウで敷き詰められた緑の絨毯を是非ご覧になってください。



こまめに手を洗おう!!



不要不急の外出は控えよう!!

第71回の定時社員総会については、6月18日(木)開催予定ですが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、可能な限り委任状提出をお願いいたします。(ご理解とご協力をお願いいたします)

### 第71回 定時社員総会の開催について

### 計 報

- 小山 ヒラク (南町)
- 本橋 久義 (新町)
- 小野 朝子 (小柳町)
- 成澤 富 (美好町)
- 大竹 光喜 (分梅町)
- 大森 和子 (白糸台)
- 黒沢 恵樹 (白糸台)
- 市川 常子 (清水が丘)
- 栗木 幸男 (分梅町)

### 編 集 後 記

新型コロナウイルスの猛威が世界中にまん延しています。国内でも色々な催し中止されており、府中市でも「さくら祭り」や「ふれあい会館まつり」等の催しが中止・延期となりました。ついには東京2020五輪も、1年の延期が決定されました。

この影響を受けて、大変残念ですが当センターの事業も中止・延期となったものが数多くあり、就業されている会員の皆様にはご不便をおかけしており、ここは一刻も早い収束を望むところです。

新年度の事業計画が発表されましたので、会員の皆様と一致団結して計画達成に邁進しましょう。

それぞれの催しを通じてセンターの活動を広くお伝えすることが出来るよう会員の皆様のご協力をお願いいたします。

(広報委員会 清水)

